

# 天草の未来を担う 高校生からのメッセージ



天草工業高等学校 3年  
内崎 聖也さん

私は、自然が豊かで海が美しく魚が美味しい天草が大好きです。  
しかし、そんな美しい天草に来るのには熊本市内からは車で

3時間程もかかり、交通費もばかになりません。ですから、多くの方々に天草の魅力を体感していただくためにも、まず交通道路を改善すべきだと考えています。現在、新天門橋が造られています。現在、新天門橋が造られています。完成してもまだ2時間以上かかってしまい、課題は残るからです。

2年生のインターンシップにおいて、私は天草市役所で働きました。また、所属する土木科の授業で、天草の現状について

学びました。そうした体験や学習を通して、交通問題が原因で天草の魅力を伝えきれていないと思ったのです。新しい道路を造るためには相応の費用がかかりますが、それでも今の課題を克服するために必要なことは取り組むべきです。

私は将来、市役所の土木職に就いて、天草の活性化のために、全力で頑張っていきたいと思っています。



天草工業高等学校 3年  
榎本 拓海さん

私は、自然が豊かで人々が優しい天草はとても素晴らしい所だと思います。しかし、現状は天草出身の若者の多くが、就職や進学のため島外へ出てい

ます。私も周囲の友人たちの多くが島外・県外への就職を希望しているのを見て、少し寂しく感じています。しかし、都会のように雇用が多くない、また大学などの進学先が少ない現状を考えると、それも致し方がないと思ってしまう。市民の多くの方々もそうだと思います。

そこで私は、一度島外へ就職や進学をしても、将来帰ってきたいと思った時に帰ってこれる場所に天草をしていくことが大

切だと思えます。若者が天草

という狭い社会を飛び出して大きな世界で学びたいと考えるのは当然です。そんな知恵や経験を身につけた人たちが帰ってきて活躍できる場所に天草がなってほしいのです。そのためには、UターンやIターン就職の支援活動などを、もっと積極的に行っていくべきだと、私は思うのです。将来の天草のために、是非考えていただきたいと思っています。

## 編集後記

任期も後半に入り、委員会構成が再編されました。タブレット端末の活用なども通じて、より開かれた天草市議会にできるよう、主権者である市民の皆様のご感想やご意見を発信願います。市議会(事務局)が五和町コミュニティセンター内に移っての本号。新庁舎完成までの3年間の予定です。市議会傍聴にも気軽においでください。

直撃を免れた熊本地震ですが、天草地域への観光入込客の減少からの回復がこの夏を通じて切望されています。機会があれば、県内の被災地へも足を運ぶことが求められます。

(蓮池良正)



天草市議会広報広聴委員会

柴田 誠  
委員長  
濱洲 大心  
副委員長  
蓮池 良正  
宮下 幸一郎  
下田 昇一郎